

ゆらゆら

ゆらゆら波に揺られながら
大人気ない浮き輪にすっぽりはまり
投げ出した足の上を撫でてゆく
太陽が温めた海面の流れ

久しぶりの海にやってきた
まして沖に浮かぶことなど
聞こえるのは波打つ音と
たまに響く海鳥の声

何もせずに浮かぶだけで
こんなにも気持ちいいものなのか

水中眼鏡越し見る晴れた空
たなびく雲とのツートンカラーで
口に入った飛沫わざと高く
噴き上げて自分の顔に戻ってくる

自然のゆりかご揺られながら
風のカ 動き任せて
目の前のクラゲを見つけ
無性にあんみつ食べたくなる

何にも考えず流れる時
こんなにも満たされるものなのか

ゆらゆら波に揺られながら
大人気ない浮き輪にすっぽりはまり
投げ出した足の上を撫でてゆく
太陽が温めた海面の流れ

ららら